

2016

5月

もっと 愛 なあい?
MOTT AI NAI?

ほっとHOTエコプラザ

もったいなあい! ロングロングキャンペーン実施中!

今月の講座・イベント

14日 (土)	10:00~11:30	6人	500円
	包丁研ぎに挑戦		
15日 (日)	10:00~12:00	6組	100円
	おもちゃ病院		
20日・21日 (金・土)	10:00~12:00	5人	1,000円
	欠けた茶わんの繕い(2回連続)		
24日 (火)	10:00~15:00	5人	1,000円
	足指開放「布ぞうり作り」		
28日 (土)	11:00~		
	ぼかし作成見学 生ごみを土に返すお手伝い		
15日 (日)	10:00~14:00		出店者募集中です
	エコマーケット 毎月第3日曜日に開催		



エコプラザのリデュース・リユース

包丁研ぎ	使い慣れた包丁を最後までつかいませんか?	1本	500円
スーツケース レンタル	家の中でかさばるスーツケース。必要なときに「借りる」!	1回	300円~ 最長1ヶ月程度
イスの張替え	座面を張替えるだけで雰囲気も変わって気分一新!	1枚	1,000円~
まな板削り	スタッフがていねいに削り仕上げます。	1枚	500円
譲ります 求めます	譲ってもいいもの、求めているものがあれば情報をお寄せ下さい。 ホームページとエコプラザ掲示板でお知らせします。		
えびすFM	毎月第2,4月曜日AM11時頃からエコプラザ情報を発信しています。		
リユース品の販売	自分にとっては不要でも他の誰かに活用してもらおう。捨てずにリユース(再利用)。		
見学案内	私たちの身近なごみの現状を見にきませんか。2階、3階もリニューアルしました!		

講座、イベント等のお申込みは、5月の講座は4月16日(土)10時から電話でお申し込み下さい。
エコマーケットの出店申し込み(出店料500円)は2ヶ月前から受け付けます。

TEL 0952-33-0520 ★開館時間:10時~17時 ★休館:水曜日



2016.3.31 循環型社会体感ツアー&講演会を開催しました

佐賀市は、26年度に「バイオマス産業都市」に認定され、27年度には東よか干潟が「ラムサール条約湿地」に登録されました。佐賀市が持っている「資源」を最大限に活かした地球にも人にもやさしい環境づくりがスタートしました。チャレンジしていく「今」の佐賀市を体感してきました。



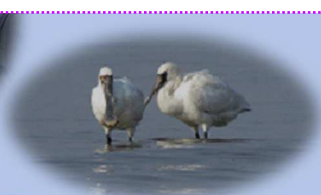
※YM 堆肥…汚泥堆肥

はじめに佐賀市下水浄化センターを見学しました。
 上：最終沈殿池 右上：乾燥前のYM堆肥を手にも臭いを確認。
 ほとんど無臭 右下：消化ガス発電設備…この施設の約4割の400whを自家発電。24時間稼働です。
 ★汚水も汚泥もそれから発生するガスも見事に循環されています。「家庭から排水される合成洗剤が負荷をかけている」の言葉に暮らしを見直すきっかけをもらいました。



次に東与賀干潟よか公園を見学

右：堤防の上から潟を観察 左：紅楽庵（ガイダンスルーム） 中央：クロツラヘラサギ
 ★この豊穡の海は残すべきものです。ラムサール条約登録のために尽力していただいた方に感謝です。



山カフェレストラン KUREHA での昼食
 佐賀産野菜のサラダ、佐賀牛佐賀さくらポークのハンバーグ、大和町のお米 無添加の調味料。（野菜はYM堆肥で栽培）
 ★オーナーのご尽力により「オール佐賀」でまとめていただきました。農家さんの思いも、企画者の思いも見事に集約の絶品！



前田純二氏による講演会
 演題は「よかよ～佐賀市」
 な～んもなか！じゃない！宝をたくさん内包している佐賀市の底力を感じました。

佐賀に住んでいながら【佐賀】の良さを知らないのはもったいない！【佐賀】の良さをたくさんの方に知ってもらいたい！実感してもらいたい！から始まったこの企画。私たちの暮らしから出る「ごみ」「排水」「し尿」。処理をするときに「CO2」「汚泥」「ガス」。そしてそこから生み出された「資源」が様々な所で活用され循環されていく様、関わっている人たちの熱意と努力を目の当たりにしました。「有明海の干潟がなくなると渡り鳥のルートが完結しない」との言葉に私たちの暮らしも一方通行ではない「循環」があるからこそ成り立っていくのかもしれない。佐賀市が向かおうとしている場所を見据え、私たちが私たちの立場で出来ることを手放さずに、「よかよ～佐賀市」の一翼を担い淡々とやっていくこと。大事な事に気づかされ、学んだ一日になりました。